大会報告

雨のリゾート・金沢

金沢市民体育大会 2008年6月29日 石川県金沢市

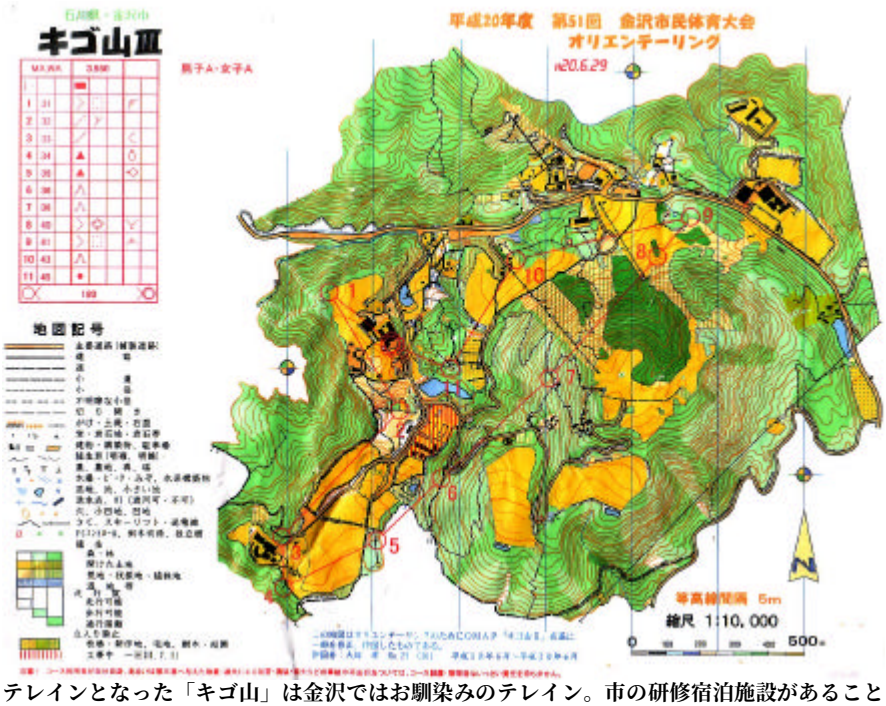
木村佳司

ヤブ濃い6月。雨の奥金沢で快適なレース。

2008年6月29日 石川県金沢市
金沢市民体育大会

結果上位

男子A
1 山田貴洋 金沢大学 0:39:02
2 天谷翔吾 石川県協会 0:39:05
3 三上雅克 福井県協会 0:39:37
男子B
1 山口敏夫 富山OLK 1:00:06
2 植木一也 1:02:18
3 大塚雅三 金沢OLK 1:03:23
女子A
1 高橋愛衣 金沢大学 1:10:48
2 阿部愛加 金沢大学 1:15:00
3 野口真規子 金沢大学 1:18:47
女子B
1 佐野千恵美 小松市 1:42:38
初心者
1 辻 晃 金沢大学 0:30:37
2 平田 清 金沢大学 0:56:35
3 高島拓也 金沢大学 1:05:31



テレインとなった「キゴ山」は金沢ではお馴染みのテレイン。市の研修宿泊施設があることから地元ではよく使われるテレインだ。周囲には公園、スキー場が広がる。遊歩道が整備され快適な草原も広がっている。コースの組み方によってはいろんな用途に使えそう。

スピーディなコース

「今日は金沢市民対象の体育大会ということで簡単なコース設定です。経験者の皆さんには物足りないかも知れません。」

いえいえそんな事はありません。藪濃いこの時期こそ小径を中心としたコース設定が良かった。なぜなら、こちらのほうが公平なレースが展開できるから。またヤブ濃い中をもがいているよりレースがスピーディになり楽しいから。小径や道が多いテレインでもレース速度を上げてゆけばそれだけで難しくなる。実際私はこのレースでミスをしている。

金沢の奥座敷

スタート前まで雨が降っていた。残念ながら市民・家族連れの姿は見えなかった。「雨？そんなの関係ねぇ」という愛好家が集まり、キゴ山を駆け抜ける。うっとうしい梅雨の季節も森を駆け抜けたあとはどこか清清しく感じる。

北信越地区の交流の場

前日からは北信越クラブ連絡協議会が開催され、北信越地区によるオリエンテーリング情報の交換が行われた。

入賞者の面々。地域クラブ、行政、地元学生クラブが一体となった行事。

今回は少年研修施設ということで、懇親会は行われなかったが、毎年の連絡協議会では宴会もセットとなり泊りがけで懇親会が行われている。

数少ない北信越地区のオリエンティア同士が力をあわせていろいろな事業に取り組むその原動力のひとつに、この協議会の存在がある。今後もますます盛会になることを望む。

（木村佳司）